

比例8候補勢ぞろい・8議席以上を必ず



12月17日、党本部に比例8名の予定候補者が勢ぞろいしました。1月3日の日刊紙に掲載される「山下よしき書記局長を囲んでの新春座談会」の収録です。

座談会では、一人ひとりの予定候補者の党との出会いやたかひ決意を固めた思いが語られるとともに「国民連合政府」の提案が国民に大きな歓迎をもって受け止められていること、大きな変化が起こっていることも候補者ならではの生々しい

体験、経験にもとづいて大いに語り合われました。

そして、比例8議席・850万票以上の獲得を目指して団奮闘する決意が語られました。

【写真は右から、いせだ良子（九州・沖縄）、たけだ良介（北信越・東海）、おくだ智子（北関東）、田村智子（東京）、大門みきし（近畿）、いわぶち友（東北・北海道）、椎葉かずゆき（南関東）、春名なおあき（中国・四国）の各比例予定候補】

春名候補、22・23日 岡山で「つどい」党勢拡大に全力

植本選挙区候補と介護現場・ハンセン療養所の視察も

春名なおあき参院比例予定候補は、22日、植本かんじ岡山選挙区候補とともに、岡山市内の介護現場を視察しました。岡山市東区の岡山中央福祉会のサービス付き高齢者住宅「シルバーライフ金岡」を訪問し、井場哲也理事長から介護の現場の深刻な実態を聞きました。さらに春名候補らは、瀬戸内市にあるハンセン療養所長島愛生園を訪ね、入所者の自治会の幹部や党支部の人たちと懇談しました。

春名候補は、22日の夕方には岡山地区委員会が計画した「職場で働くみなさんとのつどい」に出席

し、23日には、岡山市内で「青年とのトークセッション・はるトーク」、「イブイブに春名さんとトークする女性のつどい」など多彩な「つどい」に参加し、党勢拡大に奮闘します。（写真は愛生園の供養塔で献花する春名比例候補と植本選挙区候補）



大平議員 島根原発調査、岡山の「つどい」など大車輪



大平喜信衆議院議員は、18日には、島根県松江市の島根原発を視察。また20日には、岡山県笠岡市で来春の市議選勝利を目指す集会、津山市で「青年のつどい」に参加しました。「青年のつどい」では非正規雇用、原発、子どもの医療費、18歳選挙権など、大いに盛り上がりました。（写真は、笠岡市議候補と）